

「シリーズあれから3年」



「大きな屋根」と「煙突」が特徴の高砂のZ様を今月はご紹介いたします。「この家に越してきて4度目の夏を迎えますが、この家にはまだエアコンが無いんですよ！」と最初にご主人様からの一言。訪問させていただいた日は各地で猛暑日のニュースが流れる7月の終わりでしたが、確かにリビングの大きな掃き出しの窓からは水田を通ってきた心地よい風が家中を駆け抜け、深い軒で直射日光も遮っており本当にエアコンが無くても十分。



木のすまい仕様の家 「エアコンのないすまい」

この断熱材を扱っていることと、家づくりの勉強会を実施している会社で探しました」と話すご主人さん。勉強会で印象に残っていることは「家の快適性を機械に頼るのではなく、少し手間をかけてでも快適に暮らせるような家づくり」だったそうで、まさにその生活を実践されています。太陽光発電でエアコンの電力を賄うのもいいですが、エアコンそのものの無いZ様のような生活こそ、本当の意味でのエコ生活ではないかと思えます。

家の前には畑もあり、時間があれば夫婦で野菜の手入れしながらの生活。「居間の窓から見える田んぼと畑の眺めが大好きなんです」と奥様が話される通り、窓の向こうには青々とした水稲とトマトやナスといった夏野菜がたわわに実っていて、心地良い風と一緒にその匂いを家の中まで運んできてくれ、手間ひまこそ掛かりますが、いまは自宅で育てる野菜の成長を見ながらの生活を本当に愉しんでおられるようでした。

木の家
ひょうご木のすまい協議会
Vol. 32
September
October
2012

暑い日に家に帰って最初にやることは？

暦の上では秋に入ってもまだまだ暑い日が続いております。気温が高いこの時期は身体から放熱し体温を調節することが難しく、暑さをどのようにしのいで快適に過ごすかが、住まいの大きなテーマです。

暑い日に締め切った自宅に帰宅したときに皆さんなら、①エアコンのスイッチを入れる、②すぐに窓を開けて室内の空気を外気と入れ替える、どちらの行動をとりますか？後者(②)の方が健康的だと分かっているにもかかわらずそのような行動をとるとは限らないのではないのでしょうか。

猛暑が続くと、エアコンに頼りたくなる気持ちはいわかりますが、エアコンは部屋の中の空気を入れ替えてくれるわけではありません。オフィスでは室内でひざ掛けをした女性がいり、冷房病という言葉があるように、身体がだるくなったりと逆にエアコンを使うことでの弊害があるのも事実です。

私たちが健康的な生活を送る上でも、まずは窓を開けて空気を入れ替える、こういった習慣を身に付けたいものです。

ひょうご木のすまい協議会
会長 三渡 圭介

【兵庫県庁林務課からのお知らせ】

兵庫県の木造住宅ローンのご案内

【融資制度の概要】

融資利率1.2%固定(平成24年9月30日融資実行分迄)

●新築・増改築

最高限度額: 2,000万円(返済期間25年以内)
ただし、県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内に延長可能です。なお、26年目以降の利率は2.2%になります。

●リフォーム

最高限度額: 500万円(返済期間10年以内)

※平成24年10月1日～平成25年3月31日融資実行分の利率については、平成24年9月上旬に決定します。

詳しくは下記のホームページをご覧ください。

兵庫県産木材利用

検索

— ひょうご木のすまい協議会のイベントご案内 —

●ひょうごの木で家を建てる『家づくりセミナー』(第13期)

兵庫県産の木材を利用した家づくりを学ぶ「家づくりセミナー」を開催します。再生産可能で産地や性能・品質が明確な県産木材を活用した住まいライフスタイルを提供します。計5回の講座を通し、木の家の良さや家づくりを進めていく上でのポイントを図解や映像を活用し解り易く解説します。

・開催日

- 【第1回】H24年 9月 8日(土)
- 【第2回】H24年10月13日(土)
- 【第3回】H24年11月10日(土)
- 【第4回】H24年12月 8日(土)
- 【第5回】H25年 1月12日(土)

・時間 13:00～15:30

・費用 1,000円/回

・場所 神戸 兵庫県民会館

※詳しくはお問合せ下さい。



小冊子 「キノコトイェノコ ひょうご」

「ひょうごの木を使った木の家」について、ユーザーの話や兵庫県林務課の話などが、掲載されております。ひょうご木のすまい協議会メンバーの紹介の「頼れる工務店、見てある記」では、より良くひょうご木のすまい協議会を理解していただく内容となっております。

※小冊子「キノコトイェノコ」ご希望の方は事務局まで～送り先を事務局までお知らせ下さい。

